

9月フルーツミックス

子どもたちの**大好きな給食！そしておやつ！！**

食事の始まりは 大人に食べさせてもらうところからのスタートですが 自分の手を使い 手づかみ食べに変わり スプーンやお箸など 子どもたちの育ちに合わせ 用具を使っていきます。今回は 日々育っていく子どもたちの日常の食事とそれに伴う遊びの様子をお知らせします。

今月のねらい

- 8か月～1歳4か月 戸外で身体を動かして遊ぶ。
- 1歳5か月～2歳4か月未満 1つの遊びをじっくりと楽しむ。自分で着脱しようとする。
- 2歳5か月～3歳半 友たちと一緒に好きな遊びを楽しむ。手洗いの手順を知り自分で洗おうとする。

スプーン・お箸を上手に持つには **手先の動きが重要**です。

遊びの中で子どもたちが手を どれだけ器用に使っているかを見極めてひとりひとりに合わせ援助をしています。

つまめたよ！！

あとすこし

さくらんぼ組の遊び：コイン落としの遊びを通し 握る・つまむ・落とす力が育ち 手づかみ食べからスプーンを使って自分で**食べてみようという意欲**が芽生えてきます。

りんご組：箸の遊び・パズルなどの遊びから 手の動きが多彩になり スプーンの扱いが安定して**箸が持てる力**が身についていきます。

てづかみできるよ

自分で食べたい気持ちを大切に ひとりひとりのペースで食事をすすめています。

いちご組：ねじ回し・ままごと（トング・すくいあそび）を通し手首をコントロールできるようになり**スプーンを扱える力**が育ちます。

すくえるよ

どれにしようかな

年齢に応じた**日常の遊び**から**指先が発達**していきます。ひとりひとりの発達に応じて どのスプーンやお箸・食器が使いやすいのか 保育教諭・調理職員で 検討・研究をしています。

じょうずでしょ

